

ドクター通信

⑪

頭部外傷

市立総合病院脳神経外科副部長 斎藤 均

はじめに

頭部外傷は青壮年層の死亡原因の第一位を占めており、このうち七〇〜七五％は交通事故によるものです。一般の人々にも頭部外傷の恐ろしさが認識されてきてはいますが、専門家の目でみますと、むしろ心配し過ぎる傾向にあるようです。

脳は硬い頭蓋骨によって保護されていますから、胸や腹と比較して外傷に対してはある程度抵抗力があるのです。少しぐらいのけがであまり心配することはありません。市立病院の脳外科外来に訪れる頭部外傷の患者さんの中で、緊急に手術などの処置が必要というのは一％に満たないのですから。

頭を打った場合の注意

では、頭を打った場合にどんなことに注意しなければならぬか、具体的にお話しします。

①頭部外傷の患者さんを診察する際、私たちが最も注意しているのは意識の状態です。意識状

態は脳の受けた損傷を端的に示す最良の指標だからです。

意識の有無だけでなく、意識状態には呼びかけや痛みに対して全く反応しない昏睡、刺激すると目を開く昏迷、目は開いていても応答がとんちんかんといった軽い意識障害といういろいろな段階があり、それがけがをしてからどう変化したかが重要なのです。一時的にでも意識障害があったということは、脳に相当の衝撃が加わったことを意味しますから、頭部CTスキャンなどの詳しい検査の後、入院が必要で、意識障害が進行し、手足の麻痺を伴ってきた場合は一層深刻で、脳挫傷や頭蓋内出血が考えられますから、緊急検査や手術など一刻を争います。

②次に重要なことは骨折しているかどうかです。頭蓋骨は脳を保護していますから、骨折すると脳に損傷を与えやすいばかりでなく、脳が外の空気に触れることで髄膜炎や脳炎を併発することがあります。一度炎症を起こすと、抗生物質の発達した

現在でもなかなか治りにくく、治ってもやっかいな後遺症で苦しむことになります。

レントゲン写真で大抵の骨折はわかるのですが、中には写真に映らない骨折もあります。このようなときでも、耳や鼻から水のようなサラサラした液体が漏れてくる「髄液漏」(髄液は頭の中を循環している透明な液体)という徴候があれば、骨折の疑いが大です。したがって意識障害はなくとも、髄液漏の疑いがあれば入院が必要です。多くの場合、骨折部位は二週間以内に自然に治りますが、髄液漏が長期間続くときには手術しなければなりません。

③頭痛、吐き気などは必ずしも頭蓋内出血を意味しませんが、頻繁に吐くと脱水状態になりますから、症状に応じて数日の入院が必要になることもあります。

おわりに

近年、CTスキャンの導入により頭蓋内病変の診断は飛躍的に進歩しました。しかし、今まで述べてきたように意識障害などの症状の有無が最も重要であり、CTスキャンによる診断法は補助的なものに過ぎません。頭を打っても無症状であれば何も心配いりませんから、不必要な検査は避けたいほうが良いでしょう。

児童センター 会員募集

スポーツにする？ それとも発明？

木曜日コース 25組
とき・10時〜11時30分
期間・4月〜来年3月
参加費・幼児年額2,000円
児童年額1,500円
締め切り・4月7日(土)
※定員になり次第締め切ります
申し込み及び問い合わせ
桂城児童センター
☎49-4708
☎48-4486
釈迦内児童センター

スポーツクラブ

体があまり丈夫でない子、運動が得意な子などを対象に、遊びやスポーツを通して体づくり、友だちづくりをします。

○桂城児童センター

幼児スポーツクラブ(もも組)

対象・2,3歳児と親 25組

とき・毎週火曜日 10時〜11時30分

幼児スポーツクラブ(さくら組)

対象・3,4歳児と親 25組

とき・毎週水曜日 10時〜11時30分

児童スポーツクラブ

対象・小学1〜3年生 50人

とき・毎週土曜日 14時〜15時30分

児童卓球クラブ

対象・小学3,4年生 15人

とき・毎週水曜日 15時〜16時30分

○釈迦内児童センター

幼児スポーツクラブ

対象・2〜4歳児と親 25組

水曜日コース

25組

少年少女発明クラブ

子供たちの科学的な発想をはぐくみ、いろいろな道具の基礎的な使い方を指導します。

対象・小学3〜中学2年生 50人

とき・毎週土曜日 14時〜16時

ところ・桂城児童センター

期間・4月〜来年3月

参加費・年額300円

締め切り・4月17日(火)

申し込み・各学校

問い合わせ・桂城児童センター

